

築瀬地区 築瀬安又自治会

「イベントは全世帯参加，協調性がある自治会」

●加入世帯数：244世帯 ●加入率：96%

活動内容

築瀬安又自治会は，区画整理の終えた平成10年に創設されました。当初は世帯数が少なかったこともあり，役員を選出には苦勞をしました。

しかし，現在は総世帯数が254世帯と増え，役員・班長などの係も規約に則り選出できるようになりました。大所帯ゆえの交流・親睦の難しさも生じましたが，会長や役員・班長を中心に納涼祭や芋煮会などを開催することで人と人との関わり方から地域の交流へ親睦の輪も広がり，今日に至っております。

また，防犯活動の一環として，防犯灯の全灯をLED化にし，より安全安心な自治会を目指しております。

◇納涼祭

納涼祭は創設当時から，大人も子どもも楽しみにしている行事です。多くの会員家族の参加できる日時を選んで，夏の締めくくりを親も子も楽しみながら参加します。年々，参加者が増え現在では400人以上が参加しております。

企画・設営では，世代を超えて意見を出し合い，準備や催事の設定を共にしていくことで，世代間の交流も図っ

ております。

◇芋煮会

納涼祭が子ども中心の行事であるなら，芋煮会は大人が主役の行事かもしれません。親も子も一緒になって，恵みの感謝を忘れず，秋の収穫をお祝いします。ただ飲み食いするだけの芋煮会ではなく，地域の交流をさらに広げ，老若男女，人と人との関係が深められるような自治会の発展を願う大切な行事でもあるのです。

加入率を維持する秘訣

納涼祭や芋煮会などのイベントに誘うのはとても大切なことではありますが，普段からの声掛けや挨拶など，ごくごく普通に会話のできる状況を作ることだと言います。

当自治会長によれば，新築住宅（集合住宅含む）が増えるたびに家や大家さんを訪問して，自治会の機能・役割を理解してもらうよう話をしているとのこと。特にごみステーションや防犯灯設置，子どものいる家庭には，子ども会や登下校のことについても触れることが大切だと言います。

目に見えない地道な活動ではありますが，このような取り組みがあれば

こそ、高い加入率 96%を維持しているのだと思います。本来は会長に頼るだけではなく、地域の一人一人が心がけることなのだ、今後の課題になっております。

